

事務事業名		統計調査事業(事務)		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		総務文書課		事業種別	経常	開始	終了		
H28係等名		統計係		H27係等名		統計係			
基本計画上の位置づけ		政策	9	市民と共に進める行政経営					
		施策	93	良質な行政サービスの提供					
目的	対象(誰・何を)	統計調査			対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	統計結果の有効活用				統計調査数(件) (基幹統計・臨時統計調査)		2	
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所が提供するサービスに満足している市民の割合(%)							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	実施した統計調査数			2	4	4	-	
	定性目標								
事業概要	1 国及び県で実施する基幹統計調査の受託(法定受託事務) 2 統計資料の整備と効果的な公表方法の検討 3 調査員の不足による、調査方法の見直し、効果的な調査方法の確立。								
事業内容					名称		活動指標		
27年度事業内容	1 基幹統計調査の実施 (1)経常統計調査・調査員確保対策事業 ア 学校基本調査 イ 工業統計調査(事後処理) (2)臨時統計調査 ア 平成27年国勢調査 イ 農林業センサス(事後処理) ウ 商業統計調査(準備) エ 経済センサス-活動調査(準備) オ 経済センサス-調査区管理				1 (1) ア 調査件数 イ 調査件数 (2) ア 調査世帯数 イ 調査対象地域数 ウ 商業集積地区数 エ 調査区数 オ 調査区数		1 (1) ア 35件 イ 613事業所 (2) ア 37,570世帯 イ 19地域 ウ 30地区 エ 257調査区 オ 257調査区		
	事業コスト					26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額
事業費計(千円)①		18,465	48,182	40,048	9,965	(県) 統計調査委託金(経常調査) 67千円 統計調査委託金(臨時調査) 37,168千円			
国庫支出金									
県支出金		16,152	44,105	37,235	7,271				
起債									
その他									
一般財源		2,313	4,077	2,813	2,694				
人件費計(千円)②		10,553		11,090					
正規職員所要時間		2,500		2,500					
臨時職員所要時間		1,500		2,000					
総事業費①+②		29,018	48,182	51,138	9,965				
事業内容・目標達成状況の振り返り	個人情報保護意識の高まり、騙り調査の増加、調査員の高齢化等、調査をとりまく環境は年々厳しくなっている。平成27年度は国勢調査があり、通常の年よりも業務量が増えたが調査を終了することができた。								
改革改善の考え方	①問題点	個人情報保護意識の高まり等による調査環境の悪化や騙り調査の増加、調査員の高齢化による世代交代が必要となっている。							
	②改革提案	調査員の資質向上を図り、市民への各種統計調査の必要性を理解させ調査への協力を得る。調査結果の公表と行政運営におけるデータ活用方法の検討が必要である。							